

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は

## 「安保法制(戦争法)」の廃止を求めます!

安倍自公政権が、民意を無視し違憲の「安保法制(戦争法)」を強行採決したことに抗議するとともに、廃止を求めます。この「安保法制(戦争法)」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を全日赤結成以来70年間、一貫して最重要課題として位置づけて運動にとりくんできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法を廃止することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年10月18日

単組名【関東地方協定期大会】

施設名【 】

職場・所属【 】20名



【賛同者の名前やメッセージなど】

医療センター6名、さいたま3名、武蔵野2名、或田4名  
山梨3名、相模原1名、本部1名